

京都の伝統的工芸品産業

京友禅京小紋生産量 調査報告書

令和3年度分

(自 令和2年12月1日 ~ 至 令和3年11月30日)

京友禅協同組合連合会

ま え が き

令和2年12月から令和3年11月までの1年間における令和3年度分京友禅（京小紋を含む）生産量について調査を実施し、このほどその結果を取りまとめ、発表する運びとなりました。

この調査は、統計の継続的利用を考慮して、基本的にはこれまでと同様の方法で実施しました。その結果、令和3年度分の総生産量は264,105反で前年度比4.1%の減少となりました。令和2年度のような大幅な減少（△26.0%）はないものの、最盛期の昭和46年度の16,524,684反の1.6%にまで減少しています。長期にわたる減少傾向が依然として続き、近年は新型コロナウイルス感染症の影響がこれに追い打ちをかける状況となっており、京友禅業界のおかれている環境は、大変厳しいといえます。

令和4年2月に公表された内閣府の月例経済報告によると「景気は、持ち直しの動きが続いているものの、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が残る中で、一部に弱さがみられる。先行きについては、感染対策に万全を期し、経済社会活動を継続していく中で、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、感染拡大による影響や供給面での制約、原材料価格の動向による下振れリスクに十分注意する必要がある。また、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。」とされています。

一方、近年、わが国の「和」文化が世界的に注目されています。“きもの”は、「和」文化の象徴的な存在です。特に、京友禅、京小紋のきものは、優れた技術の結晶と言うべきものであり、これをその技術とともに継承していくことが日本のアイデンティティにとって重要な課題だといえます。

今後とも、当連合会としては、京友禅産地のおかれている厳しい状況を認識したうえで、行政、和装業界等との連携をさらに強化し、和装需要の創出や伝統的な技術を基礎とした新しい商品の開拓等に取り組んでまいりたいと存じます。

この調査の実施にあたり、ご協力いただいた関係各位に深く謝意を表しますとともに、この調査結果をご活用いただき、京友禅の振興のために一層のご支援、お力添えを賜りますようお願いいたします。

令和4年3月

京友禅協同組合連合会

理事長 山田 容永

目 次

○ 調査要領	3
○ 令和3年度分 京友禅京小紋生産量調査結果の概要	
1 総生産量について	4
2 従事者数規模別の生産数量	4
3 仕入染、詠染の流通形態別の生産数量	6
4 染色加工技術別の生産数量	6
5 素材別の生産数量	7
6 品目別の生産数量	7
7 指定伝統的工芸品「京友禅」、「京小紋」別の生産数量	9
8 染帯の生産数量	9
9 むすび	10

調査要領

1. 調査対象期間

令和2年12月1日から令和3年11月30日までの1カ年間

2. 調査対象の事業所

(仕入染) 京都友禅協同組合	45事業所
京都詠友禅工業協同組合	18 //
京都工芸染匠協同組合	32 //
京都手描友禅協同組合	15 //
京都引染工業協同組合	3 //
計	113 //
(詠染) 京都詠友禅工業協同組合	20 //
合計	133 //

(註) 京都詠友禅工業協同組合については、仕入染・詠染の双方を行なう事業所があるため事業所数は重複している。

3. 調査方法

対象組合を通じて、各組合の組合員事業所へ調査表を配布し、令和3年12月24日までに各所属組合へ提出を求め、組合は調査表の記載内容について点検・整理を行い、これを集計して令和4年1月28日までに連合会へ提出し、さらに連合会において点検、整理を実施して集計・分析を行った。

調査の内容は

- (1) 仕入染・詠染の流通形態別
- (2) 型染、手描染、ろうけつ染、機械捺染・インクジェットの染色加工技術別
- (3) 正絹、合化繊の素材別
- (4) 着尺、羽尺、振袖、訪問着などの品目別
- (5) 京友禅、京小紋の分類別
- (6) 各事業所の従業者規模別の生産数

4. 調査結果のまとめ

調査表の集計及び調査結果の分析は、本連合会事務局で行った。

令和3年度分 京友禅京小紋生産量調査結果の概要

1. 総生産量について

令和3年度における京友禅（京小紋を含む。以下同じ）の総生産量は、統計表の表-1のとおり、264,105反で、前年度の275,521反に対して95.9%となり、前年度比で4.1%の減少となった。昭和46年度の16,524,684反をピークに、その後、毎年度減少（平成30年度を除く）を続けている。

10年前の平成23年度を100とした場合、令和3年度は55.3%でほぼ半減となっている。対前年度比較において、約4分の3という大きな落ち込みとなった令和2年度ほどの落ち込みはないものの、京友禅業界のおかれている環境は、長期減少傾向に新型コロナウイルス感染症による影響もあり、依然として厳しい状況が続いている。

統計表の表-1から染色加工技術別にみて前年度と比較すると、型染が49,879反で93.1%、手描染が26,731反で89.7%、ろうけつ染が1,621反で243.4%、機械捺染が124,864反で92.4%、インクジェットが61,010反で108.3%となっている。令和3年度は機械捺染が10,255反、型染が3,701反、手描染が3,080反それぞれ減少したが、その一方で、インクジェットが4,665反、ろうけつ染が955反増加した。

京友禅生産量の推移

(単位：%)

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
平成23年度を100とする趨勢	93.5	89.7	88.4	86.5	78.6
各年度の前年度対比の増減率	△6.5	△4.1	△1.4	△2.1	△9.2

区 分	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度
平成23年度を100とする趨勢	76.2	81.4	77.9	57.7	55.3
各年度の前年度対比の増減率	△3.0	6.8	△4.2	△26.0	△4.1

2. 従事者数規模別の生産数量

京友禅業界の染色加工技術は大きく5分類され、さらにその生産加工は、多岐にわたる専門分業形態により行なわれている。調査対象となったこれら事業所について、従事者の規模別に生産量をみると次のとおりである。

まず、事業所について、従事者の規模別にその分布状況をみると、1～3人

が60.2%、6～10人が17.3%、11～15人が9.8%、4～5人が7.5%の順となっている。10人以下の事業所は全体の85.0%を占めており、小規模零細な事業所で生産加工が行われている。

また、規模別に構成比を前年度と比較すると、ウェイトが増加したのは1～3人が58.2%から60.2%、11～15人が8.2%から9.8%、21～30人が3.0%から3.8%、31～40人がなかったのが1事業所となり、0.0%から0.8%となった。一方、減少したのは4～5人が10.4%から7.5%、6～10人が18.7%から17.3%、16～20人が1.5%から0.8%となった。

次に、1事業所当りの平均生産量をみると、1,986反で前年度の2,056反と比べ96.6%と3.4ポイント減少している。これを事業所従事者の規模別に生産量をみると、31～40人が19,900反と最も多く、次いで11～15人が7,895反、21～30人が7,115反、4～5人が4,759反の順となっている。

また、従事者1人当りの平均生産量をみると、391反で前年度比94.9%となっている。これを規模別に1人当りの平均生産量をみると、4～5人が1,058反と最も多く、次いで11～15人が646反、31～40人が585反の順となっており、規模別生産量の構成比では、11～15人の事業所が全生産量の38.9%と最も高くなっている。

従事者数規模別の生産数量

(単位：反)

区 分	1～3人	4～5人	6～10人	11～15人	16～20人
規模別企業数	80	10	23	13	1
同上構成比	60.2%	7.5%	17.3%	9.8%	0.8%
1企業平均生産量	246	4,759	1,659	7,895	600
平均1人当り生産量	138	1,058	239	646	32
規模別生産量構成比	7.4%	18.0%	14.5%	38.9%	0.2%

区 分	21～30人	31～40人	41～50人	51～人	計
規模別企業数	5	1	0	0	133
同上構成比	3.8%	0.8%	0.0%	0.0%	100.0%
1企業平均生産量	7,115	19,900	0	0	1,986
平均1人当り生産量	304	585	0	0	391
規模別生産量構成比	13.5%	7.5%	0.0%	0.0%	100.0%

3. 仕入染、詠染の流通形態別の生産数量

統計表の表－2及び表－3から仕入染、詠染について、流通形態別に生産数量をみると、仕入染は262,621反で前年度比95.9%に、詠染は1,484反で前年度比84.7%にそれぞれ減少しており、詠染の減少幅が大きくなっている。

また、10年前の平成23年度を100として、流通形態別に生産数量を生産加工技術別にみると、次表のとおりとなっている。仕入染では、型染、手描染、が、また詠染では、機械捺染、型染、それぞれ大きく落ち込んでいるが、仕入染のろうけつ染、インクジェットが大幅に伸びている。

仕入染、詠染の流通形態別の生産量 (単位：%)

区 分	型染	手描染	ろうけつ染	機械捺染	インクジェット	合計
仕 入 染	30.4	42.6	278.5	60.3	147.9	55.7
詠 染	35.7	87.3	—	5.1	0.0	23.8

平成23年度を100.0とした比率（詠染のろうけつ染は両年度ともに「0」である。）

4. 染色加工技術別の生産数量

統計表の表－4から染色加工技術別に型染、手描染（ろうけつ染を含む）、機械捺染及びインクジェットの生産数量をみると、型染が49,879反、手描染が28,352反、機械捺染が124,864反、インクジェットが61,010反となっている。

全生産数量に占める割合で見ると、機械捺染が47.3%（前年度49.0%）と最も多く、次いでインクジェットが23.1%（前年度20.5%）、型染が18.9%（前年度19.4%）、手描染が10.7%（前年度11.1%）となっており、インクジェットの占める割合が近年上昇している。

次に、生産量を前年度比で比較すると、機械捺染が92.4%、手描染が93.0%、型染が93.1%とおおむね8～7%減少する中で、インクジェットのみが108.3%の増加となっている。

また、生産量指数の趨勢について、平成23年度を100として令和3年度をみると、型染が30.5%、手描染が45.4%と大きく減少した。一方、機械捺染は、73.8%となり、約3/4の減少となっている。

染色加工技術別の生産数量指数趨勢 (単位：%)

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
型 染	91.2	75.7	74.4	66.8	61.4
手 描 染	111.5	127.1	137.3	128.5	106.2
機 械 捺 染	90.5	89.4	85.3	88.9	82.8

区 分	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度
型 染	51.3	48.7	41.6	32.8	30.5
手 描 染	113.0	95.1	81.7	48.8	45.4
機 械 捺 染	83.3	99.2	100.6	76.0	73.8

平成23年度を100.0とした比率（平成19年度から機械捺染にはインクジェットを含む）

5. 素材別の生産数量

統計表の表－5から染色素材である正絹、合化繊について、それぞれの生産数量をみると、正絹が207,050反（前年度211,078反）、合化繊は57,055反（前年度64,443反）となっている。

これを生産数量に占める割合でみると、正絹は78.4%（前年度76.6%）、合化繊は21.6%（前年度23.4%）となっており、構成比は、わずかに正絹が増加し合化繊が減少している。

次に、生産量を前年度比で比較すると、正絹は98.1%、合化繊は88.5%に減少し、合化繊の減少率が大きくなっている。

また、生産量の趨勢について、平成23年度を100として令和3年度をみると、正絹は54.6%と半減する一方、合化繊は減少傾向にあるものの、ほぼ横ばいを保っていたが、令和2年度からは大きく落ち込んで、令和3年度は57.7%と約6割の水準となっている。

素材別の生産数量指数趨勢

（単位：%）

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
正 絹	92.0	88.5	88.2	84.8	73.9
合 化 繊	99.1	93.9	88.9	93.1	96.5

区 分	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度
正 絹	69.8	74.9	73.9	55.7	54.6
合 化 繊	101.0	106.1	93.2	65.1	57.7

平成23年度を100.0とした比率

6. 品目別の生産数量

統計表の表－6から品目別に生産数量を見ると、着尺が97,504反と、全生産量の36.9%を占め、次いで振抽が75,365反、28.5%、長襦袢が37,367反、14.1%、肩裏が13,906反、5.3%、染帯が7,614点、2.9%、つけさげが6,297反、2.4%、訪問着が4,876反、1.8%の順となっており、前年度と比べ、つけさげと訪問着の順序が入れ替わった。

次に、生産量を前年度比で比較すると、減少幅の大きい順に、羽尺が14.4%

(△2,072反)、留袖が30.1%(△693反)、絵羽織が34.8%(△298反)、打掛が58.3%(△40反)、訪問着が64.7%(△2,658反)などとなっている。一方、熨斗目は120.7%(+322反)、つけさげは119.0%(+1,004反)、四ツ身、一ツ身絵羽は115.5%(+433反)、振袖は105.7%(+4,040反)と増加している。

品目別に構成比を前年度と比較すると、振袖が、25.9%から28.5%に伸びるとともに、訪問着が2.7%から1.8%に減少しているのが注目される。

品目別の生産数量構成比

(単位：%)

区 分	着 尺	つ け さ げ	羽 尺	染 帯	四ツ身 一ツ身	四ツ身 一ツ身 絵 羽	長襦袢
平成23年度	46.5	1.9	0.2		1.2	2.3	14.1
平成24年度	44.3	2.9	0.3		2.2	2.1	13.0
平成25年度	43.8	2.9	0.4		2.1	1.1	14.4
平成26年度	44.8	2.4	0.1		1.1	1.4	14.7
平成27年度	42.2	1.9	0.1		1.6	0.9	16.5
平成28年度	43.9	1.9	1.7		1.4	1.3	11.4
平成29年度	46.0	1.5	1.3		1.3	1.3	10.2
平成30年度	41.7	2.2	1.0	2.8	1.2	1.0	14.9
令和1年度	38.9	2.4	1.0	2.5	1.2	1.1	17.0
令和2年度	36.6	1.9	0.9	3.0	1.6	1.0	15.6
令和3年度	36.9	2.4	0.1	2.9	1.4	1.2	14.1

区 分	肩裏	訪問着	振 袖	留 袖	熨斗目	その他	計
平成23年度	3.0	5.8	18.9	2.1	0.4	3.6	100.0
平成24年度	3.4	6.1	19.3	2.3	0.6	3.5	100.0
平成25年度	3.2	8.4	19.3	1.9	0.6	1.9	100.0
平成26年度	4.2	6.8	19.4	1.8	0.6	2.7	100.0
平成27年度	5.1	5.7	19.8	2.2	0.6	3.4	100.0
平成28年度	4.1	6.1	22.0	1.6	0.7	3.9	100.0
平成29年度	3.5	5.5	21.2	1.5	0.5	6.2	100.0
平成30年度	4.4	3.8	17.8	1.2	0.4	7.6	100.0
令和1年度	6.6	3.2	17.9	0.9	0.5	6.8	100.0
令和2年度	5.6	2.7	25.9	0.4	0.6	4.2	100.0
令和3年度	5.3	1.8	28.5	0.1	0.7	4.6	100.0

平成30年度から染帯を含めたため、過年度比較は単純にできない。

7. 指定伝統的工芸品「京友禅」、「京小紋」別の生産数量

経済産業大臣指定伝統的工芸品としての指定技法区分を基準とした「京友禅」、「京小紋」のそれぞれの範囲に入るものに区分した生産数量を統計表の表－1でみると、「京友禅（型染、手描染、ろうけつ染）」は71,056反、「京小紋」は839反となっており、それぞれの生産数量に占める割合は、京友禅は27.0%（前年度27.4%）、京小紋は73.7%（前年度100.0%）となっている。

また、「京友禅」、「京小紋」合わせた生産量は71,895反で、総生産数量に占める割合は27.2%（前年度27.6%）となっており、前年度とほぼ同じ（0.4ポイント減少）となっている。

8. 染帯の生産数量

統計表の表－1から染帯の生産数量をみると、7,614点で、前年度（8,164点）と比べると93.3%となっている。

これを染色加工技術別にみると、型染が4,541点と全生産量の59.6%、手描染が2,832点で37.2%、ろうけつ染が194点で2.5%、インクジェットが47点で0.6%となっており、機械捺染はなかった。

また素材別でみると、合化繊はなく、すべてが正絹となっている。

染帯の生産数量

区 分		型 染	手 描 染	ろうけつ 染	機械捺染	インクジ ェット	計
平成 29年度	生産数(点)	8,939	3,808	200	203	158	13,308
	構成比(%)	67.2	28.6	1.5	1.5	1.2	100.0
平成 30年度	生産数(点)	5,673	4,688	239	22	75	10,697
	構成比(%)	53.0	43.8	2.2	0.2	0.7	100.0
令和 1年	生産数(点)	5,172	3,794	436	0	53	9,455
	構成比(%)	54.7	40.1	4.6	0.0	0.6	100.0
令和 2年度	生産数(点)	4,884	2,734	261	152	133	8,164
	構成比(%)	59.8	33.5	3.2	1.9	1.6	100.0
令和 3年度	生産数(点)	4,541	2,832	194	0	47	7,614
	構成比(%)	59.6	37.2	2.5	0.0	0.6	100.0

9. むすび

令和3年度分の調査結果は、前述のごとく総生産数量は264,105反となり、前年度比で95.9%となった。対前年度比較において、74.0%という大きな落ち込みとなった令和2年度ほどの落ち込みはないものの、昭和46年度の16,524,684反をピークに、毎年度減少（平成30年度を除く）を続け、最盛期の1.6%にまで減少している。

京友禅業界のおかれている環境は、長期にわたる減少傾向に加え、近年は新型コロナウイルスの影響が追い打ちをかける状況となっており、大変厳しいといえる。

そういう中で、対前年度比較で見ると、染色加工技術別では、インクジェットが108.3%と増加している。また、品目別では、振袖が105.7%、四ツ身、一ツ身絵羽が115.5%、つけさげが119.0%、熨斗目が120.7%と増加する一方で、羽尺が14.4%、留袖が30.1%、打掛が58.3%、訪問着が64.7%などと大きく減少しており、品目別で、大きな差が出ている。

京友禅業界は小幅染色の委託加工が中心であることから、生産加工数量の減少は、直ちに売上額（工賃収入）の減少に直結するものである。生産量が減少する状況は、個々の事業所の経営を圧迫し、技術の継承を困難にするなど産地の活性化を阻害する要因となっている。

こうしたことを踏まえ、行政や業界関係者等と連携を図りながら、需要開拓や意匠開発、京友禅ブランド対策の充実はもとより、生産基盤の整備や後継者育成等事業者の支援対策を推進していくとともに、行政のコロナ社会対応の支援施策を積極的に活用していくこととしたい。

統計表の目次

令和3年度分京友禅総生産数量表	[1]
(技法別、素材別、品目別)	
同 仕入染生産数量表	[2]
(技法別、素材別、品目別)	
同 誂染生産数量表	[3]
(技法別、素材別、品目別)	
年度別染色加工技術別生産数量表	[4]
年度別素材別生産数量表	[5]
年度別品目別生産数量表	[6]

令和3年度分 京友禅総生産量表

(表-1)

(単位 反)

区分	型 染		手 描 染		ろ う け つ 染		機 械 捺 染		イ ン ク ジ ェ ッ ト		合 計
	本 絹	合 化 繊	本 絹	合 化 繊	本 絹	合 化 繊	本 絹	合 化 繊	本 絹	合 化 繊	
着 尺	12,213	944	4,335		1,221		33,821	44,556	132	8	97,230
つ げ さ	334		5,880	71	12						6,297
羽 尺	104		243						1		348
染 帯	4,541		2,832		194				47		7,614
四 ツ 身 、 一 ツ 身	139	3,200	296						36		3,671
四 ツ 身 、 一 ツ 身 絵 羽	1,192	500	214						233	1,096	3,235
長 襦 袢	1,225	601	1,995	50	80		33,330		86		37,367
肩 裏	853		110				12,934		9		13,906
絵 羽	100		34							25	159
訪 問 着	1,340		2,353	10	114		210		19	830	4,876
振 袖	17,510		806						54,167	2,882	75,365
小 袖			10								10
打 掛			18						38		56
留 袖	124		175								299
熨 斗 目	1,465		348						63		1,876
ふ と ん 地											
和 装 小 物	684	99	5,790				13		16		6,602
身 辺 細 貨 地			14								14
そ の 他	1,276	561	882							1,322	4,041
計	43,100	5,905	26,335	131	1,621		80,308	44,556	54,847	6,163	262,966
小 紋 着 尺 地	274										274
小 紋 羽 織 地											
そ の 他 小 紋	300	300	265								865
計	574	300	265								1,139
総 合 計	49,879		26,731		1,621		124,864		61,010		264,105

仕入染総生産量表

(表-2)

(単位 反)

区分	型染		手描染		ろうけつ染		機械捺染		インクジェット		合計
	本絹	合化繊	本絹	合化繊	本絹	合化繊	本絹	合化繊	本絹	合化繊	
着つけ	12,066	944	4,326		1,221		33,631	44,556	132	8	96,884
羽	334		5,879	71	12						6,296
尺	104		243						1		348
帯	4,511		2,761		194				47		7,513
四ツ身、一ツ身	139	3,200	296						36		3,671
四ツ身、一ツ身絵羽	1,192	500	209						233	1,096	3,230
長襦袢	1,225	601	1,995	50	80		33,330		86		37,367
肩裏	853		110				12,934		9		13,906
絵羽	100		34							25	159
訪問着	1,316		2,257	10	114		210		19	830	4,756
振袖	17,510		800						54,167	2,882	75,359
小袖			10								10
打掛			13						38		51
留袖	124		174								298
熨斗目	1,465		348						63		1,876
ふんどし											
和装小物	684	99	5,615				13		16		6,427
身辺細貨											
その他	869	561	845							1,322	3,597
計	42,492	5,905	25,915	131	1,621		80,118	44,556	54,847	6,163	261,748
小紋着尺地	273										273
小紋羽織地											
その他の小紋	300	300									600
計	573	300									873
総合計	49,270		26,046		1,621		124,674		61,010		262,621

表 量 産 生 総 染 詔

(表-3)

(単位 反)

区 分	型 染		手 描 染		ろ う け つ 染		機 械 捺 染		イ ン ク ジ ェ ッ ト		合 計
	本 絹	合 化 織	本 絹	合 化 織	本 絹	合 化 織	本 絹	合 化 織	本 絹	合 化 織	
着 尺	147		9				190				346
つ け さ げ			1								1
羽 尺											
染 帯	30		71								101
四 ツ 身、一 ツ 身											
四 ツ 身、一 ツ 身 絵 羽			5								5
長 襦											
肩 裏											
絵 羽 織											
訪 問 着	24		96								120
振 袖			6								6
小 袖											
打 掛			5								5
留 袖			1								1
慶 斗 目											
ふ と ん 地											
和 装 小 物			175								175
身 辺 細 貨 地			14								14
そ の 他	407		37								444
計	608		420				190				1,218
小 紋 着 尺 地	1										1
小 紋 羽 織 地											
そ の 他 小 紋			265								265
計	1		265								266
総 合 計	609		685				190				1,484

年度別加工技術別生産数量表

(単位 反)

(表-4)

区分	年度別		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	本	合	139,445	124,327	114,730	107,914	95,809	85,693	71,759	67,849	60,149	45,815	43,674
型染友禪	合	化	24,108	24,845	9,090	13,777	13,521	14,741	12,106	11,814	7,892	7,765	6,205
	ウ	ー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	小	計	163,553	149,172	123,820	121,691	109,330	100,434	83,865	70,058	58,770	68,041	53,580
手描友禪	本	絹	62,453	69,614	79,396	84,723	79,274	65,646	70,058	58,770	50,854	30,257	28,221
	合	化	2	0	0	1,000	1,000	703	540	600	200	220	131
	小	計	62,455	69,614	79,396	85,723	80,274	66,349	70,598	59,370	51,054	30,477	28,352
機械捺染	本	絹	141,787	120,945	102,550	101,985	101,658	80,812	77,073	113,341	123,737	84,986	80,308
	合	化	68,785	68,500	79,200	69,270	72,230	73,580	80,550	85,315	75,880	50,133	44,556
	ウ	ー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
インクジェット	小	計	210,572	189,445	181,750	171,255	173,888	154,392	157,623	198,656	199,617	135,119	124,864
	本	絹	35,186	33,715	38,752	39,713	44,626	47,771	45,450	43,898	45,407	50,020	54,847
	合	化	6,066	4,690	4,680	3,932	5,409	6,442	6,766	7,315	8,282	6,325	6,163
小	計	41,252	38,405	43,432	43,645	50,035	54,213	52,216	52,216	51,213	53,689	56,345	61,010
合	計	477,832	446,636	428,398	422,314	413,527	375,388	364,302	388,902	372,401	275,521	264,105	

昭和43年度分～平成22年度分は省略

年度別素材別生産数量表

(表-5)

(単位 反)

区分	年度別	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
		型染友禪	139,445	124,327	114,730	107,914	95,809	85,693	71,759	67,849	60,149	45,815
手描友禪	62,453	69,614	79,396	84,723	79,274	65,646	70,058	58,770	50,854	30,257	28,221	
機械捺染	141,787	120,945	102,550	101,985	101,658	80,812	77,073	113,341	123,737	84,986	80,308	
インクジェット	35,186	33,715	38,752	39,713	44,626	47,771	45,450	43,898	45,407	50,020	54,847	
小計	378,871	348,601	335,428	334,335	321,367	279,922	264,340	283,858	280,147	211,078	207,050	
型染友禪	24,108	24,845	9,090	13,777	13,521	14,741	12,106	11,814	7,892	7,765	6,205	
手描友禪	2	0	0	1,000	1,000	703	540	600	200	220	131	
機械捺染	68,785	68,500	79,200	69,270	72,230	73,580	80,550	85,315	75,880	50,133	44,556	
インクジェット	6,066	4,690	4,680	3,932	5,409	6,442	6,766	7,315	8,282	6,325	6,163	
小計	98,961	98,035	92,970	87,979	92,160	95,466	99,962	105,044	92,254	64,443	57,055	
型染友禪	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
機械捺染	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合	計	477,832	446,636	428,398	422,314	413,527	375,388	364,302	388,902	372,401	275,521	264,105

昭和43年度分～平成22年度分は省略

年度別品目別生産数量表

(表-6)

(単位 反)

区分	回数 年度別	第44回	第45回	第46回	第47回	第48回	第49回	第50回	第51回	第52回	第53回	第54回
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
着	尺	222,123	197,748	187,598	189,392	174,605	164,788	167,715	162,283	144,946	100,836	97,504
つけ	げ	8,972	13,128	12,388	10,207	7,731	7,090	5,533	8,722	8,787	5,293	6,297
羽	尺	1,060	1,330	1,829	272	398	6,196	4,758	3,945	3,785	2,420	348
染	帯								10,697	9,455	8,164	7,614
四ツ身、一ツ身		5,639	9,942	9,180	4,511	6,613	5,098	4,914	4,633	4,372	4,493	3,671
四ツ身、一ツ身 絵羽		11,074	9,334	4,657	5,935	3,628	4,887	4,903	3,854	4,072	2,802	3,235
長	襦 袢	67,337	58,222	61,570	62,236	68,087	42,831	37,266	58,111	63,371	42,913	37,367
肩	裏	14,550	15,227	13,573	17,743	20,992	15,556	12,672	16,948	24,536	15,513	13,906
絵	羽 織	441	332	402	255	643	889	548	298	502	457	159
訪	問 着	27,641	27,278	36,165	28,602	23,672	23,021	20,135	14,922	11,851	7,534	4,876
振	袖	90,499	86,165	82,761	81,997	81,720	82,541	77,093	69,086	66,616	71,325	75,365
小	袖	24	24	99	11	10	15	0	22	0	4	10
打	掛	328	265	252	271	209	135	217	331	153	96	56
留	袖	10,231	10,291	8,106	7,732	9,230	6,155	5,496	4,691	3,499	992	299
熨	目	2,042	2,786	2,486	2,641	2,338	2,524	1,927	1,622	1,874	1,554	1,876
そ	の 他	15,871	14,564	7,332	10,509	13,651	13,662	21,125	28,737	24,582	11,125	11,522
計		477,832	446,636	428,398	422,314	413,527	375,388	364,302	388,902	372,401	275,521	264,105

昭和43年度分～平成22年度分は省略